

## 校長室だより No 4

# 午前は参観、午後はミニ集会へ

2024年 6月21日 柏市立富勢小学校 校長 梅津 健志

梅雨入りが例年になく遅くなり、今週末あたりからの梅雨入りが予報されています。今まではこのような気候の変化は「今年だけの特別なもの」と捉えていましたが、中東のドバイが洪水に見舞われるなど今まで考えられなかったことが起きており、今後は、このような気象状況になっていくのだと考えて、それに向けて生活様式を変えていくことが、大事な考え方になっていくと思います。

さて、6月29日（土）に、授業参観と教育ミニ集会を予定しています。土曜日の開催で多くの保護者の来校を期待しております。参観は2時間、午後には教育ミニ集会を計画しました。この教育ミニ集会も先に述べた気候の変化と同様に、これからの学校には欠かせないものになってきます。

令和2年4月から実施されている今の学習指導要領の理念は「社会に開かれた教育課程（カリキュラム）」です。そのために、各学校は学校教育を通して育てる内容を、教員と保護者と地域の人と共に理解して、共有することを第一としています。富勢小学校でどんな子を育てようとしているか、ご存じですか？今までの中で教員・保護者・地域でそういう話をしたという記録はありませんので、まだ共有されていない、ということが富勢小学校の状況です。日本の多くの学校が同じ状況なのです。

私は管理職として勤務した学校では、県内全ての学校で実施が義務化されている教育ミニ集会を、子どもたちに関係する大人たちが考えを出し合っ、学校教育をよりよくしていく、本当の意味での集会形式で実施してきました。今回もファシリテーターを外部の方に依頼して、小グループで本音トークができるように計画しております。緊張せずにお話ができますし、今までの学校では、参加してみよかった、是非次も参加したい、というような声をたくさんいただき年2回開催してきました。是非新しい扉を開けてみてください。こうやって学校教育も変化をしていきます。

今回のミニ集会を通じて見いだされる本校の最上位目標となる、「富勢小学校の教育活動を通じて育てる力」を育むことを、今後の全ての教育活動を通して行っていきます。そこでは、保護者や地域の方々の支援をいただきながら進めてまいります。支援する方にも、「○○○な力をつけるための活動なのですね」、と理解して支援していただくことで、子どもにとって大きな効果となり、素敵な体験や学びにつながっていきます。現在、24名の参加希望があります。参加できないけどこんな力をという意見もいただいています。是非QRコードから申し込み、参加できなくても意見記入をお願いします。みんなで教育活動を創っていきましょう。

